



北海道大学病院

HOKKAIDO UNIVERSITY HOSPITAL

【施設紹介】

北海道大学病院は、1921年に開院した北海道帝国大学医学部附属病院と1967年に設置された北海道大学歯学部附属病院が統合され、2003年に現在の組織となりました。



2021年に設立100周年の節目を迎え、これまでにエイズ診療拠点病院、災害拠点病院（地域災害医療センター）、がん診療連携拠点病院、小児がん拠点病院、造血幹細胞移植推進拠点病院、原子力災害拠点病院、臨床研究中核病院、がんゲノム医療中核拠点病院などの指定を受けています。医育大学として医学科・歯学科、保健学科の学生、卒後の初期研修医、専門医を目指す専攻医など、あらゆる医療職の教育を行うとともに、北海道・札幌の高度な医療の実践し、日本ないし世界の医学研究をリードしてきました。

当院の理念は、「良質な医療を提供すると共に、優れた医療人を育成し、先進的な医療の開発と提供を通じて社会に貢献すること」を掲げており、また、1) 患者本位で安心・安全な医療の提供、2) 人間性豊かで有能な医療人の育成、3) 先進的な医療の開発と提供、4) 地域医療への貢献を目標としています。

【放射線部紹介】

■ 組織・人員体制

放射線部は、1963年（昭和38年）に中央レントゲン部として設置され、1965年（昭和42年）の放射線部への改称を経て、現在に至ります。2004年（平成16年）には、放射線部門、検査部門、理工部門の3部門で構成される診療支援部が発足しました。現在は、放射線部門、検査部門、リハビリテーション部門、ME機器管理部門、特定技術部門および2022年度よりソーシャルワーカー部門を加え6部門で構成されています。診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、臨床工学技士、臨床心理士、精神保健福祉士、社会福祉士、歯科技工士、歯科衛生士、遺伝カウンセラーの13職種の医療技術職員からなる約260名の職員数が所属しています。医療技術職員は一元的に組織化され、部門間の業種を超えた連携と効率化を図り、大学病院の診療、教育、研究のサポート体制を強化しています。

放射線部の診療放射線技師は総勢57名（非常勤職員14名を含む）です。年齢構成としては60歳台が2名、50歳台が10名、40歳台が11名、30歳台が

25名、20歳台が9名（平均年齢：39.1歳）であり、また男女比は男性42名：女性15名となっています。役職に関しては、技師長1名、副技師長3名、主任11名で構成され、看護師は中央診療検査ナースセンターIとして師長1名、副師長2名が配置されています。放射線診断科、放射線治療科の医師、看護師および放射線技師での運用会議や主任以上が参加する主任会議、そして放射線部全体の部会を毎月開催することで、人員配置や組織の問題点等の共有を図っています。また、部外/部内業務を円滑に進めるため、放射線部広報誌作成WG、改正RI法WG、病院再開発事業WGなど各種ワーキンググループを結成しています。特に、病院再開発事業WGは10年後に控える入院病棟および外来診療棟の建て替えに向け、部内構想や要望を洗い出し、効率的に各診療科からのニーズに応えることのできる部門とすべく活動しています。

■ 現有装置

下に、放射線部に設置されている主な装置一覧を示す。今後数年で、CT、血管造影、MRI、PET/CT およびリニアックの更新を控えている状況である。

部門	メーカー	装置名称	使用目的
一般撮影	富士フイルム	Radnext80 (DHF-158HIII (R))	胸腹部撮影、3台
	島津製作所	UD150L-40F	全脊柱撮影・頭部撮影
	オートシステム	AS-D1	頭部精密撮影装置
	島津製作所	RADspeed Pro (UD150B-40)	泌尿器系撮影/骨盤計測、小児、頸椎・長尺・骨格撮影、3台
	富士フイルム	BENEO DR-XD 100	頸椎・長尺・骨格撮影
	ホロジック	Horizon A型	X線骨密度測定装置
	モリタ	ペラビューエポックスタイプ CR	パノラマ・顔面規格撮影
	富士フイルム	AMULET、AMULET f	デジタル乳房撮影
	富士フイルム	CALNEO Go PLUS	病棟出張撮影、4台ほか
透視撮影	島津製作所	SONIALVISION G4	泌尿系婦人系対応用
	富士フイルム	CUREVISTA	消化器系対応用、2台
	富士フイルム	VersiFlex VISTA	呼吸器系対応用
CT検査	フィリップス	Brilliance iCT Elite	128列
	キヤノン	Aquilion ONE Vision Edition	320列
	キヤノン	Aquilion PRIME Beyond Edition	80列
血管造影	シーメンス	Artis Ictno D-Spin	汎用バイプレーン
	キヤノン	INFX-8000V/JD	循環器用バイプレーン
	シーメンス	AXIOM Artis zee TA ICT	汎用シングルプレーン
	シーメンス	SOMATOM Definition AS64	IVR対応CT装置
	キヤノン	INFX-8000H	ハイブリッド手術室対応用
MR検査	GEヘルスケア	Discovery 750w 3.0T	3T-MRI装置
	富士フイルム	TRILLIUM OVAL 3.0T	3T-MRI装置

	シーメンス	MAGNETOM Avanto 1.5T	1.5T 全身対応
	フィリップス	Smart Path to dStream For 1.5T	1.5T 四肢、関節、体幹部
	フィリップス	Ingenia Elition 3.0T X	3T-MRI 装置
核医学診断	シーメンス	Symbia Evo Excel	全身対応ガンマカメラ
	キャノン	GCA9300R	三検出器型 SPECT
	シーメンス	Symbia Intevo Bold	SPECT/CT
	フィリップス	Gemini TF64	PET/CT 装置
	シーメンス	Biograph TruePoint w/ TrueV	PET/CT 装置
	住友重機械	CYPRIS HM-18	RI の製造
	放射線治療	バリアン	CLINAC-iX
バリアン		True Beam	6 MeV X 線
ニュークロン		マイクロセレクトロン HDR V3	RALS
シーメンス		SOMATOM Confidence RT Pro	治療計画用 64 列
日立製作所		PROBEAT	陽子線治療装置

■ 人材育成

大学病院に勤務する放射線技師として、診療だけでなく研究や教育にも留意した人材育成に努めています。それぞれの部員は日々研鑽を積んでおり、各種専門技師・認定技師を取得するだけでなく、多くのものが、興味のあるテーマに関する研究活動を行っています。国内学会だけではなく国際学会へ積極的にチャレンジし、また発表で終わることなく、論文による成果公表にも力を入れています。放射線部としては、出張費の支給などにより可能な限り支援する体制を整えています。また、隣接する北海道大学医学研究院や保健学研究院へ進学し、修士号・博士号の取得が可能であり、現在在学中のものを含め数名のものが修了しています。さらに、科研費を始めとする外部資金獲得も推進しており、現時点で数名が実際に研究費を獲得しています。

現状、日々の撮影・治療業務で忙しい中で研究活動は大変ではありますが、最新設備と人材育成体制をもつ北大病院は魅力的な職場環境であると思います。

【最後に】

日本で5番目の人口を擁する札幌は、ビルや住宅が建ち並ぶ「都市」としての機能と、郊外に広がる「自然」という二つの要素を併せ持っています。年間の平均気温は8.9℃（夏；26.4℃、冬；-7.0℃）であり、本州と比較すると寒く感じることも多いです。冬季の積雪を活かし、ウィンタースポーツが盛んであり、有名な雪まつりも開催されています。また、道内各地で生産された野菜、果物、新鮮な魚が集まり、ラーメン、ジンギスカン、すし・海鮮、スープカレーが有名であり、豊かな食文化を生み出しています。

ぜひ、当院より新規職員募集があった際には、候補のひとつとしてご検討いただければと思います。